



かなん桜だより

冬休み号

令和7年12月24日
河南町立かなん桜小学校
TEL:0721-93-2815

心の持ち方

校長 川崎大輔

朝、布団から出るのがつらくなってきました…。冬本番となり、体調を崩す子も増えてきています。感染症予防にはやはり「手洗い・うがい」が一番ですので、しっかり励行しましょう。

先日「親の介護における心の持ち方」という話を聞きました。うちには今、妻が主に介護している義母がおり、その介護の中で妻が義母に対して声を荒げることがたまにあるので、「おお、これは参考になるかも」と興味深く聞いていました。



親を介護する時の心の持ち方には、以下のようなポイントがあるという話でした。

- ・批判ではなく「思い」を伝える
- ・命令ではなく「お願い」をする
- ・親が「No」と言える余地をつくる
- ・減点法ではなく「加点法」で接する
- ・親との権力争いから降りる
- ・介護する自分をもう一人の自分が見守る
- ・大事な話は霧が晴れた時（親の調子がいい時）にする
- ・理解と賛成は同じではない。まず「理解」をする

これらのことは、子どもたちとのかかわりの場面にも応用できるのではないかと話しておられ、『なるほど!』と思いました。たとえば以下のような感じでしょうか。

★批判ではなく「思い」を伝える

~~あなたは×××がダメなんだ!~~ → 「あなたには○○○な人に育ってほしい」

★命令ではなく「お願い」をする

~~×××しなさい!~~ → 「○○○してくれるとうれしいな」

★減点法ではなく「加点法」で接する

~~×××ができないのか!~~ → 「○○○はできるね」

★理解と賛成は同じではない。まず「理解」をする

~~なぜ×××したの!~~ → 「あなたが○○○した気持ちはわかるよ」



こんなことを考えていると「…自分も、子どもたちへの接し方について、改めて見直してみないとあかんなあ」と思えてきました。

明日から14日間の冬休みに入ります。ご家族そろって過ごすことがぐっと多くなり、その分、お子さんとかかわる時間も増えることでしょう。新しい年を迎えるにあたり「子どもと接する時の心の持ち方」について、改めて考えてみられるのはどうでしょうか。

保護者の皆様、地域の皆様には、一年を通じて本校教育活動に多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様がおだやかに年の瀬を過ごされ、よき新年を迎えられることを心よりお祈り申し上げます。来たる令和8年も、どうぞよろしくお願いいたします…!

良いお年を
お迎え下さい



1月の行事予定		
8	木	短縮3時間 始業式 あいさつ運動
9	金	短縮4時間 給食開始 あいさつ運動 5年生食育学習「お野菜まるごと」③④
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	
14	水	委員会
15	木	あいさつ運動
16	金	スクールカウンセラー来校
17	土	
18	日	
19	月	クラブ(3年生見学)
20	火	
21	水	
22	木	まなびや(3年生希望者) たてわり班活動
23	金	放課後子ども教室(1年生希望者) 6年生食育出前授業③④ 5年生おはなし会⑤⑥
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	4年生学校林活動
28	水	
29	木	さくらフェスティバル(たてわり班活動)
30	金	4年生おはなし会⑤⑥
31	土	

1月の諸費振替日: 1月5日(月)

3学期の主な行事について

2月 3日(火) 令和8年度新入生 入学説明会
2月10日(火) 学習参観(全学年)
3月17日(火) 給食終了
3月18日(水) 卒業式
3月24日(火) 修了式

年末年始 学校閉庁日及び学校休業日について

冬季休業中の12月26日(金)～1月4日(日)
は、本校の教職員は不在となり、お電話やご来訪には
対応できませんので、お知りおきください。

個人懇談会のお礼

12月17日(水)から22日(月)にかけて、
何かとお忙しい中、個人懇談会にお越しいただきあり
がとうございました。

学校と家庭が、お子様の様子について共有すること
ができ、3学期に向けての貴重な機会となりました。
日程調整等のご協力も含め、ありがとうございました。

「楽しい冬休みにするために」を配布しています。配
付の際にプリントを用いて子どもたちに指導を行って
いますが、ご家庭でもご覧いただき、子どもたちがき
まりを守り、より良い冬休みの生活を過ごせるよう
にご協力をお願いします。また、外遊びにおいても、「公
園等にある公共物を大切に」「道路上で遊ばない」
「自転車は正しく乗る」「交通ルールを守る」「危険な
遊びをしない」「よその敷地や駐車場に入らない」「迷
惑になるごみの捨て方をしない」等のご指導をお願い
します。

1月 かなん桜小学校訪問予定日時

1/8(木)・1/13(火)の10:00～11:30

1/19(月)・1/28(水)の10:30～13:30頃

ご相談等ありましたら学校の方にご連絡ください。 SSW 筒井 泉



○『すこやか教育相談24』

0120-0-78310 *24時間対応の電話相談窓口です。(IP電話からは、かかりません。)

○ 大阪府教育センター『すこやか教育相談』

すこやかホットライン(子どもからの相談) 06-6607-7361 Eメール:sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp

さわやかホットライン(保護者からの相談) 06-6607-7362 Eメール:sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp

*電話相談 午前9時30分～午後5時30分 月～金曜日(祝日・休日・年末年始は除く)

*Eメール相談 24時間受付(回答は後日) *FAX相談 06-6607-9826

○ 被害者救済システム『子ども家庭相談室』*大阪府教育委員会が運用する権利擁護機関による相談窓口です。

(18歳未満のみの対応) 0120-928-704[無料電話] (保護者等) 06-4394-8754

*午前10時～午後8時 月・火・木曜日(祝日・休日は除く)

○ 児童相談所全国共通ダイヤル

189「イチハヤク」*児童虐待に関する通告や子育ての悩み等の相談窓口です。